

諏訪大社上社 御柱祭



山出し 4月2日

諏訪大社上社御柱祭山出しが4月2日に開催されました。
山出しは新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、人力での曳行が中止となり、史上初めて、トレーラーで御柱を運搬しました。
山出し最大の見せ場である木落としと川越しは中止となりましたが、宮川橋上では宮川からくみ上げた水を放水して御柱を清めました。
沿道には氏子が集まり、おんべを振ったりしながら御柱を見送りました。
また、木遣りやラッパなども披露され、御柱祭の始まりを盛り上げました。



里曳き

5月3日・4日・5日

諏訪大社上社御柱祭里曳きが5月3日、4日、5日に開催されました。
 山出しはトレーラーでの運搬となりましたが、里曳きは人力での曳行が実現しました。
 マスク着用や2週間前からの健康チェックなど
 新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで行われ、
 氏子は掛け声や木遣り、ラップ隊の演奏で心を一つにし、協力一致で御柱を諏訪大社まで曳きました。
 諏訪大社に曳き着けられた御柱は境内に無事建てられ、
 コロナ禍で行われた御柱祭は幕を閉じました。